

教科書の特徴

教科書名：EARTHRISE English Logic and ExpressionⅢAdvanced（104 数研 論Ⅲ707）

① 内 容

- A. 題材は、学習者にとって身近に感じることができる日常的な話題や社会的な話題などバラエティーに富んだ内容（言語材料・言語使用の状況）などが扱われている。
- B. 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成するため、問題演習の指示文では英語が用いられている。また、表現活動を行いやすいように、素材となる文章や図表などを用意し、適宜活動の支援となるように配慮されている。
- C. 「話す（やりとり）」「話す（発表）」「書く」の2技能3領域をバランスよく扱い、さまざまな活動を通じて、論理的に話すことや、論理の展開や構成を工夫して文章を書くことを確実に行えるようになっている。
- D. 多様な観点・立場からの考えや意見を引き出すことができるような場面・状況を設定することで、学習者が主体的・自律的に授業に参加することができる構成になっている。

② 構成・分量（単元の配列や特色・分量） ※本資料末尾に CONTENTS を掲載

A. 全体の構成

- 1. 前見返しでは、Politeness を扱っている。生徒が活動を行う際に円滑なコミュニケーションを図れるよう、適宜確認し、活用できるようにしている。
- 2. 「はじめに」には、パラグラフの構成や展開パターンを、例となる文章とともに掲載し、文章構造を視覚的にわかりやすく提示している。
- 3. 本課 12 課では 5 つの形式を扱っている。1 課 4 ページ構成で、各課で提示された複合素材を中心に、「書く」活動、「話す」活動をバランスよく取り入れ、発信技能を養成できるようにしている。
- 4. スピーチ・プレゼンテーションやディスカッション、ディベートの進め方についてわかりやすく解説したページを設けている。
- 5. 巻末には、本課と関連したトピックの素材を扱った Further Activities を設けている。
- 6. 各課のテーマに関連する語句は巻末 Useful Expressions にまとめており、表現活動をする際に役立てることができるようにしている。

B. 各課の構成

1. 導入

- ・CAN-DO では、各課で達成すべき目標を 3 領域（「話す（やりとり）」「話す（発表）」「書く」）に分けて提示しており、生徒が明確な目標をもって学習に取り組めるようにしている。
- ・Listening Quiz では、授業の導入として、各課のトピックに関連したリスニング問題に取り組めるようにしている。

2. 本課

- ・各課のテーマに関連する会話文、メール、ウェブサイト、ニュース記事などさまざまな素材を複合的に提示している。テーマについて多面的な見方ができるように配慮している。
- ・Task 1 では素材の内容を整理する。Task 2 では各課のテーマに関連し、議論につながるような設問を提示している。Task 3 ではモデル文を提示し、Task 4 の「書く」活動に向けたアウトラインを作成する。Task 4 ではTask 3 のアウトラインをもとに「書く」活動を行う。段階的に行えるようにし、生徒が無理なく取り組めるような構成にしている。
- ・TRY では、Task 4 で書いた内容をもとに、「話す（発表）」活動を行うことができるようにしている。

3. 課末

- ・各課で提示した目標（CAN-DO）の到達度を確認できるチェックリスト（CAN-DO Self-review）を設けており、自己評価をすることが可能となっている。

③ 表記・表現 及び 使用上の便宜

- A. 各課の問題・活動に関しては、指示文を英語で表記している。これにより英語での授業が進めやすくなるように工夫している。また、前見返しでは Politeness を扱っており、円滑なコミュニケーションを図れるようにしている。
- B. 各課の最初に CAN-DO を 3 領域（「話す（やりとり）」「話す（発表）」「書く」）別に掲載しており、生徒が明確な目標をもって学習に取り組める工夫を施している。
- C. 巻末には、Useful Expressions（各課の活動で使える表現集）や Glossary（各課の語句解説や背景知識）など、円滑な授業展開をサポートすることが可能な各種資料を充実させている。
- D. 学習指導要領の内容に関しても、各所において適切な扱いがなされている。

(1) 話すこと [やり取り]

…Task 1, Task 2, Task 3 ② など

(2) 話すこと [発表]

…Task 2, TRY など

(3) 書くこと

…Task 1, Task 3, Task 4 など

(4) 上記の基礎となる「思考力・判断力・表現力等」

…基礎的な文法事項 / 様々な言語の使用場面・言語の働き / 言語活動

Lesson 1～15 全般

【CONTENTS】

課	タイトル	学習事項
	はじめに	パラグラフの展開パターン
メールを書く		
1	Coming to Japan	メールに返信をする
2	Online shopping	問い合わせのメールを書く
3	Preparing to study abroad	問い合わせのメールを書く
意見を述べる		
4	24-hour stores	同意・反意を述べる
5	Smart agriculture	賛成・反対を述べる
6	<i>Aiman</i> , the household robot	意見を述べる
イラストを説明する		
7	Recipes	料理工程を説明する
8	A helping hand	出来事を説明する
申込書・応募書類を作る		
9	International Science Fair	応募書類を作成する
10	Future career plans	申込書を作成する
要点を整理する		
11	Media reliability	情報をまとめる
12	Garbage problems	要点を整理する
	Speech & Presentation	
	Discussion	
	Debate	
	Further Activities	